

# 南部(みなべ)の名称を含んだ名前

名称	投票数	理由
南部里町(みなべざとちょう)	1	・南部、南部川のイメージでなつかしい我、村の趣を残しておきたいから。
みなべ郷町	1	・もともと南部町と南部川村の両方で「みなべ郷」と呼んでいるのであるからこれが一番ピッタリだと思う。これ以外に考えられない。
南部郷町(みなべごうちょう)	6	・南部郷は古来由緒正しい呼名であります。この名の外に呼びようはありません。・みなべは梅の産地として全国に知られていますので、・南部町、南部川村一帯を南部郷と云われているので全国的に分かりやすいと思います。・南部町、南部川村を合せて南部郷と呼んでいる。・「南部町」では南部川村の方に少し不満が残るのではないかと思います。昔、両方が同じ名称で呼ばれていた頃のことを調べてその中から選んではどうでしょうか。
南部乃郷町(みなべのさとちょう)	1	・故郷、田舎、やさしいひびき。
紀州みなべ町	4	・インパクトがありそうだから。・みなべだけでは知名度がイマイチ。“紀州”をつけた方が良いと思う。「紀州梅」「紀州みなべの南高梅」紀州をアピールする。みなべを強く。・紀州を頭につけインパクトを強く。
紀州南部町	1	・全国的に名前を売るため、紀州南高梅、紀州ウスイエンドウ、紀州魚、紀州備長炭、紀州産地のため。
紀南部町	1	・紀の国よりとって。
新みなべ町	4	・南部、南部川どちらもあまり変わりばえがないのですから、新しく生れた町ということで“新”をつけた方がいいと思います。
新南部町	6	・町政が刷新されるよう新生南部町にふさわしい名。・1及び3では片方が消えてしまう。2新を先にした南部町では双方生きて来る。・時代に合っていると思うから。・合併して新しくなるのだから新南部町が良い。・1～4だと今までの旧来のイメージがあるから。
ニューみなべ町	1	・南部町では読み方も色々あるから合併するので斬新なイメージ。
ミナベ町	1	
南部町	1	・“みなべまち”と読む。
みなべ村	2	・メリット 第一次産業が主体である当地を考えた場合、消費者に安心感と新鮮さを与える。 自然豊かな町作りをして欲しい。 あえて「村」を選択することによって一躍、全国的に有名になりインパクトが大。 中途半端な「町」より「村」の希少価値を求める方がメリットの期待が出来る。 デメリット 交付金、自治体の権限の制約？ 行政面の支障？ 農業立村で行きたい。梅の村(梅干には村の方がふさわしいから。)
南部村	1	・梅生産者の多い地域では町は似合わない、梅に合わせて村としてほしい。
みなべがわ村	1	・イメージが自然に富んでいると思える。
南部川村	2	・村の方が田舎っぽくてよい。梅の産地農業立村を売りこめる。数少ない村としてアピールできる。・南部川村を残してほしい。合併してほしくない。合併には反対です。
南部みなべ川町	1	・南部町と南部川村をつける。
南部南部川町	1	・地名を残したい。
みなべがわ町	7	・みなべ川町はみなべと川町できてしまう。平仮名の方が統一性がある。・「南部川村」という名称も尊重すべき。「南部」を“みなべ”と読む」と説明しなくても分かってもらえるよう、「みなべ」と平仮名に。「みなべがわちょう」と一区分りできるよう「川」も平仮名に。「和歌山県日高郡みなべ川町芝」だと、どこで区切るのか分かり辛いから。・みなべ川町だとみなべと川町が別れてしまう、例えば「みなべ、かわまち」と読まれる。・合併に依り、村ではダメなのですか？自然を大切にしたいから。
梅南部町	4	・みんなの生活が梅でつながっている地形だから。・梅があつての南部。・新しい町が出来るのだから新しい名前ですスタートの方が良いと思う。・日本一の梅の生産だから南部の文字は必ず残して欲しいです。
みなべ梅の町	1	・南部川村と南部町に共通の「みなべ」と「梅」が入っている。梅の宣伝が町名に入っている。全国的には「南部」は「なんぶ」と読まれる可能性が高い。
南部梅の町(みなべうめのまち)	1	・日本一の梅を町名にしたいから。
梅の里みなべ町	5	・梅で一年中観光客の呼べる町。春は観梅、初夏には梅取り体験、秋には利梅体験。・梅のPR。・南部、南部川村は梅の里であるから。・全国注目ベスト10に入る(どうして？という見方を町名だけでしてくれる)。・「南部」とか「みなべ」ではあまり宣伝効果がない。「梅の里」を入れる事によって全国何処へ行っても梅の話につながる事が出来る。
みなべ梅町(みなべうめまち)	2	・梅の町をアピールするため。・絶対みなべに梅の文字の入った町名にするべき。
みなべ梅町(みなべばいちょう)	1	・南部町南部川村は梅の産地でも有り梅の名前を残したいと思います。
南部梅町	1	・南部はやはり梅の町をPRのため、梅の一字を入れて南部梅町がきれいに思う。
南部町川町	1	
上南部町	1	・両方の名前が残したい。
南部村町	1	・梅のイメージを守る為に、南部、村を両方入れる。
南部川上町	1	・南部町は合併する事に依って町財政もよくなるのであり南部川村なればと思うから。(南部川の梅がある事)
川村みなべ町	1	・村、町に通っている川をはさんでいる南部地域を意識して。
美南部町(みなべ)	1	・南部郷がますます美しくなる為。美々なるイメージ。どちらにもかたよらない。
南梅部(みなべ)	1	・新しく生れ変わるのだから変る必要がある。梅に関わる仕事に従事する人多数だから、真中に梅を入れた。これで「みなべ」と読めば良い。漢字表記が良い。
みなべ南高町	3	・「南部」と漢字で書くよりも、平仮名で「みなべ」と書く方がわかりやすい。それにぜひ南高梅の「南高」を入れてほしい。「みなべの南高梅」というブランドを高めていく為にも最適だと思います。・南高梅の印象を高めるため。・梅のPRとともに。
南部新町	2	・語呂がいいから。・“みなべしんまち”と読む。ゴロが良く馴染めそうに思う。
南部川新町	1	・やはり村から町になるのだから新しい気持ちでいきたい。でも南部川という文字は残しときたい。
梅泉南部町	1	・南部梅林と温泉を意味します。
南部白梅町	1	・白梅香る南部町。
南高みなべ町	1	・南高梅の南部川とみなべを合体。特産、南高梅の町をアピール出来る町名とした。
みなべ元気村	1	・農産物主体の産地だから「村」を使いたい。読みやすいもの。縁起のよいもの、風情のあるもの。話題になるもの。歴史を踏まえて。産地の特(メールによる投票)